

小学4年 国語「もしものときにそなえよう」

ねらい

- ・理由や例が、自分の考えを説明するものになっているかをたしかめることができる。
- ・考えと、理由や例との関係が分かるように、書き表し方を工夫することができる。

学習展開（10時間）

- ① 教師が書いたお手本の文章を見て構成を知り、学習の見通しを持つ。
- ② おうちの人に伝えたい災害のそなえについて、本やインターネットを使って調べる。
- ③ 調べたことを「アイディアシート」で整理し、文章に書くことを絞ったりつなげたりする。
- ④ 理由や例を挙げて、自分の考えを書く。
- ⑤ 友達と文章を読み合い、感想を伝え合う。
- ⑥ おうちの人に、自分の災害のそなえに対する考えを伝える。

指導のポイント

- ・児童が情報を集めやすいように、学校司書に「災害のそなえ」について載っている本の準備をお願いした。多くの本の中から自分の知りたい情報を集めることに抵抗感なく学習を進められた。
- ・作文を書くにあたって、自分の学びに合った進め方ができるように、ヒントコーナーを設置した。

- ① アイディアシートの使い方
- ② はじめ・中・終わりの書き方
- ③ 「参考資料」の書き方
- ④ 「これでカンペキ！」コーナー

これらのヒントコーナーとチェックシートを基に、学ぶ場や相談相手等を選択し、自分に合ったペースで学習を進められるようにした。自己調整力を養うことにもつながった。



学校図書館との関わり

- ・学校司書と相談し、「災害のそなえ」について載っている本の準備をお願いした。
- ・おうちの人と考えたい災害のそなえについて、どのような情報が必要なのか、どのように本から情報を抜き出したらよいのかを学んだ。
- ・参考資料の書き方の確認を行った。